

被表彰団体及び個人

〈「星空の街・あおぞらの街」全国大会表彰〉

I 環境大臣賞受賞者

1. 団体部門

<p>NPO法人 <small>おおいたうちゅうかがくきょうかい</small> 大分宇宙科学協会（大分県大分市）</p>
<p>大分市の「関崎海星館」にて、平成17年度より市の委託を受け通常の星空観察等の業務に加え、学校等の依頼を受け天文教室・天体観望や科学教室を開催している。天文に関する解説書・パンフレット作成など発展性のある企画・運営に取り組むなど、一般市民の天文知識の普及、啓発活動を積極的に行っている。また、観光客などを対象に観望会を実施し、地元の美しい星空を県内外へ紹介するなど地域振興に貢献している。</p> <p>光害のない街づくり活動の一環として、サーチライト等の光害実態調査など光害対策活動を積極的に行い、大分県の「美しく快適な大分県づくり条例」の制定にも尽力し、良好な光環境の創出に貢献した。</p>

2. 個人部門

<p><small>いししい のぼる</small> 石井 昇（大分県玖珠町）</p>
<p>40年以上の長きにわたり星空観察会の講師や企画・開催に熱心に取り組み、青少年の健全育成活動や星空観察を通じた大気環境保全の普及・啓発活動を積極的に行っている。</p> <p>私設の天文観測用ドームを創設するなど、青少年へ天文・天体を通じての環境教育の啓発を熱心に取り組んでいる。また、日頃の星空観察活動の成果を「天体写真展」等を通じて、地域へ発信するなど、地域の社会教育活動の一端を担っている。</p>

II 「星空の街・あおぞらの街」全国協議会会長賞受賞者

1. 団体部門

<p><small>しおじりほし かい</small> 塩尻星の会（長野県塩尻市）</p>
<p>平成12年の設立以来、学校や地域において星空観察会を企画・主催し、市民に対し星空を通して自然環境に係わる啓発活動を行うなど地域における指導的役割を担っている。</p> <p>塩尻市を中心に、夜空の明るさを調べる光害調査を継続的に実施し、光害シンポジウム等で発表するなどの身近な大気環境や良好な光環境の創出、光害対策について関心を高める活動、情報発信を積極的に行っている。</p>

2. 個人部門

<p><small>うめばやし しんじ</small> 梅林 信治（福岡県北九州市）</p>
<p>30年以上の長きにわたり、天体に関する講師や星空観望会のボランティアを通じて、子どもから大人まで星空の美しさ、環境を守ることの大切さについての普及・啓発活動を熱心に取り組んでいる。</p> <p>さらに、聴覚障がい者の方々にもプラネタリウムを楽しみ、星空に関心を持ってもらおうと、字幕付きプラネタリウム投影の準備段階より製作（1997年～2006年）まで尽力し、現在も年4回投影が継続されるなど字幕付きプラネタリウムの投影の基礎を築くなど社会教育的な活動に広く貢献している。</p>